

中間見直し後の環境基本計画とSDGsとの関係※1

長期的目標及び基本施策															
該当目標	1 貧乏をなくす	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 雇用もふやかせよう	9 産業と雇用 の未来をつくらう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 適応する	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさ も守ろう	16 平和と正義 をすべての人 に	17 パートナーシップ で目標を達成しよう
1 持続的な発展が可能となる脱炭素のまち															
社会・経済活動の転換を通じて、徹底した省エネルギーと再生可能エネルギーの飛躍的普及拡大等による地球温暖化対策の推進			○			◎※2	○	○	○	◎	◎				○
2 生物多様性豊かな自然環境と調和した快適で安心・安全なまち															
① 安心・安全な生活環境の保全			○		◎				○	◎		◎			
② 生物多様性豊かな自然環境の持続的な利用と保全					◎				○	◎	◎	◎			○
③ 自然環境と調和した文化や暮らしが広がる京都人らしい快適生活の確保									○				◎		
3 資源・エネルギーの有効活用と環境負荷の低減を図る循環型のまち															
① くらしと事業活動における2Rの推進及びリニューアブルへのチャレンジと質の高い資源循環に向けた分別・リサイクルとエネルギー創出の推進	○	○				◎			○	◎		◎			○
② 自然災害の発生や長寿社会の進展等にもしなやかに対応できる強靱な適正処理体制の構築						◎			○		◎				
4 環境保全を総合的に推進するためのひと・しくみづくり															
① 環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成				◎					◎	○	○	○	○		
② 広範な主体の協働による環境保全活動の促進				◎					◎					◎	◎
③ 地産地消をはじめとする環境にやさしい社会経済のしくみづくり							○	○	◎	○					
④ 他都市との連携及び国際的な取組の推進				○					◎		○	○	○	◎	◎

※1 SDGsは相互に関連しており、広義では全ての施策に関連しているとも解せるが、この表では主たる関連性を表している。

※2 関連性の強い目標を二重丸で表示している。

※3 京都市の政策の実施において、前提として考慮されている目標

※3



ジェンダー

不平等